気候危機に歯止めをかける

＃政権取ってこれをやる

自然エネルギー立国の実現

Vol.7

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

1. 原発に依存しないカーボンニュートラル

- 原子力発電所の新増設は認めない
- 原子力発電所のない社会に向けた不可逆的な方針をすみやかに確立
- 自然エネルギー電力を2030年に50%、2050年に100%を目指す
- 2030年に温室効果ガス排出を2013年比55%以上削減
- 国の直接かつ独自の事業として送電網を整備

2. エネルギー活用効率の最大化

- 省エネ機器の普及、住宅の断熱化推進のための大胆な補助制度を創設
- 電気自動車、ハイブリッド車の普及促進など脱炭素化の基盤整備を推進

3. 多種多様な第１次産業を支える経営安定策の充実

（競争力偏重の農政からの脱却、農業者戸別所得補償制度の復活など）